



平成18年1月31日

各 位

会 社 名 サイバネットシステム株式会社
 代表者の役職氏名 代表取締役社長 井上 恵久
 (東証第一部コード番号: 4312)
 問い合わせ先 コーポレート部門 高橋 宏
 担当取締役
 電 話 番 号 03-5978-5401 (代)

平成18年3月期業績予想の修正について

当社グループは、平成17年4月21日に発表いたしました平成18年3月期（平成17年4月1日～平成18年3月31日）の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成18年3月期通期業績予想

(1) 連結予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A) (平成17年4月21日発表)	18,000	2,700	1,580
今回予想 (B)	17,300	2,300	1,300
増減額 (B-A)	△ 700	△ 400	△ 280
増減率	△ 3.9%	△ 14.8%	△ 17.7%
前年実績 (平成17年3月期)	—	—	—

(参考) 1株当たり予想当期純利益 (通期) 4,139円20銭 (前回予想は公表しておりません。)

また、当期より連結財務諸表を作成しているため、前期実績の数値を記載しておりません。

(2) 個別予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A) (平成17年4月21日発表)	15,400	2,680	1,560
今回予想 (B)	14,600	2,320	1,320
増減額 (B-A)	△ 800	△ 360	△ 240
増減率	△ 5.2%	△ 13.4%	△ 15.4%
前年実績 (平成17年3月期)	13,968	2,616	1,511

(参考) 1株当たり予想当期純利益 (通期) 4,202円88銭 (前回予想 4,739円23銭)

2. 修正理由

(1) 連結業績修正理由

連結業績修正理由の主なものは、個別業績修正理由によるものであります。

連結業績の見通しは売上高17,300百万円、経常利益2,300百万円、当期純利益1,300百万円を予想しております。

(2) 個別業績修正理由

C A Eソリューション分野において、機械、光学及び回路設計系C A Eは堅調に推移しているものの、制御系C A Eにおいては、新規顧客開拓が当初の計画通りに進まず、当初見込んだ売上高の確保が困難となっております。また、ネットワークソリューション分野ではビジネスプロセスマネジメント (B P M)、いわゆる業務効率向上を支援するソフトウェアにおいて、開発元の方針転換により、新機能のリリースが中断され、当初見込んだ売上高の確保が困難となりました。以上の理由により、売上高は前回予想額を下回る見通しであります。

また、利益面におきましても、上記の通り売上高減少の見通しと昨年末以来の急激な円安の影響を受け、為替予約による対策や費用抑制の努力をするものの、前回予想額を下回る見通しとなりました。

個別業績の見通しは売上高14,600百万円、経常利益2,320百万円、当期純利益1,320百万円を予想しております。

なお、期末配当金の予想につきましては、平成17年4月21日に公表しました予想に変更はありません。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって見通しと異なる結果となる場合がありますことをご承知おきます。

以 上